2023年度　日本工学院専門学校

コンサートイベント科

インターンシップ２

対象	２年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	450	単位	15
担当教員	森永直樹／鈴木裕大／東　浩平 佐藤礼央／嶋田円歌／中里哲也			実務経験	有	職種	プロモーター/PA会社/ホテル照明				

担当教員紹介

森永直樹：音楽業界経験者で数多くのアーティストマネジメントを担当。時事問題や経済に詳しい。
鈴木裕大：ホテルやゲストハウスにて演出業務を中心に従事し、培った接客営業スキルでサービス業を得意とする。
東　浩平：ホテルやコンサート現場での照明業務に従事。技術者としてだけでなくプランナーとしても活躍。
佐藤礼央：映画や企業プロモーションの音楽・映像制作に携わる。読書家であり文章力と語彙力を学生指導に活かす。
嶋田円歌：大学で照明・舞台を専攻し、音楽業界ではアーティストマネジメントを担当。就職関連の指導を強みとしている。
中里哲也：音響技術者としてコンサート現場で実績を積む。楽器に関する知識も深く、ステージ業務の指導を強みとしている。

授業概要

キャリア教育の一環として一人ひとりが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や知識、態度をインターンシップ受け入れ先企業で学ぶ事を目的としている。

到達目標

ビジネスで通用するスキルを身に付ける。そのために職場や社外の大人とのコミュニケーションの仕方や電話での受け答え、ビジネスメールとのやり取りなど、社会人に必要なビジネススキルがどんなものであるのかを体感してくる事。またインターンシップで働くということを体験することで、自分にその仕事があっているのかどうか、またその理由が何なのかを改めて理解する事。

授業方法

インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。

成績評価方法

レポート　40%　授業内容の理解度を確認するために実施する
平常点　　20%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
その他　　40%　インターンシップ先担当者からの「評価報告書」

履修上の注意

出席率が80%を超えている事。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと（５００円／年度）。

教科書教材

インターンシップ先企業より、適宜資料の配布があります。

回数	授業計画
第1回	ガイダンス　・　企業選定　/　企業選定をし、事前課題に取り組む
第2回	実習の注意点　/　インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点などをまとめる
第3回	実習内容はインターンシップ先による　/　各回の到達目標はインターンシップ先による